A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **185**　開催日 **2019/01/19**

会場： **草薙総合運動場体育館**

観客数:650	開始時刻:16:00	終了時刻:17:55	試合時間:1:55	主審:城　智人	副審:戸川　太輔

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：小川　貴史
コーチ：ムレイ　ポール

通算　：**3** 勝 **14** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：**7**

VC長野トライデンツ

監督　：笹川　星哉
コーチ：アーマツ　マサジェディ

通算　：**1** 勝 **16** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ：**3**

3	**27**	第1セット【0:30】	**25**	**1**
	25	第2セット【0:27】	**23**	
	24	第3セット【0:27】	**26**	
	25	第4セット【0:22】	**20**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **3**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **0**

<監督コメント>

前回対戦時はストレート負けをしたＶＣ長野に対してチームとしては何としても勝っておきたいゲームでした。結果３ポイントをとる事ができ、また次に繋がるゲームとなったことを大変嬉しく思います。長野の粘り強いレシーブには大変苦しみましたが、勝つことができてよかったと思います。

明日もチーム一丸となり頑張ります。本日も御声援ありがとうございました。

27	藤田	ｴｽﾍﾟﾎ	**第1セット**	田中(池田(浩))	高澤	**25**
	藤岡(林)	ﾔｶﾝ		ｱﾙﾃﾑ	椿	
	勝(辻口)	高山(濱本)		栗木	矢貫	

リベロ: 松尾　リベロ: 山本

25	藤田(米田)	ｴｽﾍﾟﾎ	**第2セット**	田中(池田(浩))	高澤(松村)	**23**
	藤岡	ﾔｶﾝ		ｱﾙﾃﾑ(森崎)	椿(長田)	
	勝(辻口)	高山(濱本)		栗木	矢貫	

リベロ: 松尾　リベロ: 山本、杉山

24	藤田(濱本)	ｴｽﾍﾟﾎ	**第3セット**	田中(池田(浩))	松村	**26**
	藤岡(林)	ﾔｶﾝ		小林(哲)	椿	
	勝(辻口)	高山		栗木	矢貫	

リベロ: 松尾　リベロ: 山本、杉山

25	ｴｽﾍﾟﾎ	ﾔｶﾝ	**第4セット**	田中(池田(浩))	松村	**20**
	藤田	高山(濱本)		小林(哲)	椿(長田)	
	藤岡(林)	勝(辻口)		栗木	矢貫	

リベロ: 松尾　リベロ: 山本、杉山

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

スタートはこの１週間準備してきたことが実行でき非常に良かったが、勝負どころのミスでゲームをこわしてしまったのが残念でした。チームとして苦しい時間が続いていますがやるべきことを信じて、自分達を信じて戦っていきたいと思います。

本日も応援ありがとうございました。

気持ちを切り替えて明日はもっと良いプレーがでいるようがんばります。

<要約レポート>

互いに浮上のきっかけを掴みたい大分三好ヴァイセアドラーとＶＣ長野トライデンツの試合は、

第１セット、ＶＣ長野が試合開始早々、大分三好・ヤカン、エスペホのスパイクを立て続けにブロックし主導権を握る。対する大分三好も藤田のクイック、エスペホのサービスエースで対抗、逆転の機会をうかがう。中盤、交代出場の辻口（泰）のサービスエースから流れを掴んだ大分三好が逆転。その後は互いに譲らぬ展開でデュースにもつれ込むも、最後は勝のブロックが決まり大分三好が先取する。

第２セット、序盤から大分三好がヤカン、エスペホの活躍でリードする。ＶＣ長野も交代出場の森崎、長田、松村が奮起し、懸命に食い下がる。その後も一進一退の攻防で終盤までもつれ込むも、ＶＣ長野は勝負所でのミスが響き、大分三好が２セットを連取する。

第３セット、後のなくなったＶＣ長野は、このセットから投入された小林にボールを集め得点を重ねる。大分三好もセッター藤岡の巧みなトスから勝、藤田らのスパイクで応戦。互いに譲らないままデュースにもつれ込む展開となったが、最後はＶＣ長野が大分三好を振り切り、このセットを奪う。

第４セットは序盤から大分三好が先行、ＶＣ長野が食い下がる展開だったが、強烈なサービスを足掛かりに大分三好が次第に点差を広げていく。ＶＣ長野も必死に追い上げるも及ばず、大分三好が勝利した。

作成者 ： 笠原　隆博

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。